

純損失額2億1千万円の 成羽病院をどうするのか



成羽病院の経営改善について

森 病院の経営改善についてコンサルティングを実施すると聞いているが、大きな決断を迫られる時がきているのではないかと。

市長 成羽病院の医療、市有の介護施設をどう考えていかなければならないかということを含め、今年度コンサルタントをお願いしている。この結果というものは森議員の予想と違う大変厳しいものになってくるのではないかと考えている。結果については報告できる形になってから議会には報告させてもらう。成羽病院は公的医療機関としての役割もあるので、市民にどういった医療を提供していくか、経営をどう成り立たせていくか両輪で考えていかなければならない。



市の備品処分について

森 市の備品を市民に安価で譲渡するか、ネットのフリーマーケットサイトなどで販売してはどうか。

企画財政部長 公用車やピアノなど一定の需要が見込まれるものについては、官公庁オークションに出品を進める。それ以外の備品については、市民への譲渡を目的とした即売会を検討していく。さまざまな観点から備品の有効活用を図っていきたい。

森 市が認めるボランティア団体には市の備品について無償での譲渡は考えられないか。

総務部長 まずは担当課に相談していただきたい。柔軟な対応が可能か検討していく。



▲動画視聴はこちらから

森 和之 議員

行革強化集中プランの内容を、 はつきり教えてほしい！



行財政改革について

榎 3年間で5億円の収支不足を補う「行財政改革強化集中プラン」の取り組みについて、人件費の削減をするのであれば、職員給与の管理職手当なのか、それとも期末勤勉手当なのか、また、公共施設の再配置を前倒して行うのかなど、どこまで踏み込んだものになるのか、具体的な内容について教えてほしい。

市長 行政経費や事業の効率化、人件費など、聖域を設けずあらゆる分野に踏み込んで改革を断行する考えである。現在担当課で詳細を積算中であり、決定次第、報告させていただく。

榎 隆宏 議員



▲動画視聴はこちらから



高梁市国民健康保険成羽病院

若者、女性に選ばれるまちを目指す のであれば、産前産後ケアの充実を



助産院について

小黒 産科、助産院、産前産後ケア施設整備は市内どこまでが現実的か。

健康福祉部長 分娩できる医療機関の新設は困難である。産前産後ケアは大変重要であると認識している。

小黒 産後担当保健師に切れ目なく安心して相談できる仕組みをどのように考えているか。

健康福祉部長 日常的に情報共有に努め、人事異動の際にはしっかりと引き継いでいる。オンラインでの健康医療相談の実証事業も実施中であり、24時間体制で電話やメッセージチャット等で医師、助産師に直接相談できる。

小黒 助産院を個人で開業しようと思える方へ市が支援できないか。



▲動画視聴はこちらから

小黒 ゆかり 議員

産廃処分場の許可取り消しについて



産廃処分場の許可取り消しについて

宮田 岡山北エバーグリーン(株)の事業許可が取り消しになった理由は何か。

市民生活部長 県の説明では、事業者が浸透水の水质が悪化したと認識し、無許可で配管を設置し地下に浸透させていたとのことである。

宮田 産廃処分場の排水は、佐与谷川から有漢川、高梁川に流れている。どのように安全性を保つのか。

市民生活部長 事業者に適正に管理するよう県が指導する。また県や市も適時水質検査を継続している。

宮田 万が一、事業者が管理できなくなった場合はどうなるのか。

宮田 好夫 議員



▲動画視聴はこちらから

市民生活部長 事業者が維持管理積立金を取り戻して管理すると確認している。制度上、県が行政代執行を行った場合も積立金を取り戻すことは可能と説明を受けている。



野良猫対策について

宮田 野良猫を保護している人も野良猫で迷惑している人も、市の対応を求めているのではないかと。

市民生活部長 過去の定例会でも多くの提案があった。今定例会では請願も出されている。下半期から野良猫保護団体を環境保全活動として支援したい。さらに県の地域猫活動登録団体であれば加算も行いたい。